



平成17年11月7日

各 位

会社名 株式会社メディビック  
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘  
(コード番号2369:東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員管理本部長 川井 隆史  
(Tel: 03-5510-2407)

### (財) 先端医療振興財団との検体保管サービスの共同事業開始について

この度、当社は財団法人 先端医療振興財団（神戸市）より、ファーマコゲノミクス試験支援事業に係わる検体保管サービス事業の共同事業者として認定されましたのでお知らせします。

同サービスは、ヒトDNA検体と血液検体の保管が可能で、国内の公的機関においては、初めてのサービスになります。これにより、医薬品の製造承認に必要な遺伝子情報の資料等において、国内でより簡易に入手できることとなります。

財団法人 先端医療振興財団 臨床研究情報センター（Translational Research Informatics Center 以下、「TRI」といいます。）は、神戸市の行う神戸医療産業都市構想に基づき、国内のライフサイエンス分野における基礎研究から臨床応用の橋渡し研究（トランスレーショナルリサーチ）を推進するための総合的な臨床研究情報発信拠点として、わが国で初めて整備された施設です。神戸市が整備を行い、先端医療振興財団 が管理運営を受託しています。

TRIは、ファーマコゲノミクスを利用した臨床試験・臨床研究（以下、「PG試験」といいます。）の支援を行うため、液体窒素タンクや超低温フリーザー等の設備を有する検体保管室、匿名化システム・検体管理システムを始めとした各種遺伝子解析に係わる情報システム、ウェットラボ、ドライラボなどの優れた施設・設備を保有しております。TRIでは、これらの施設・設備を有効に活用し、PG試験を推進するために必要なサービスの提供ができるPG試験支援事業の共同事業者および事業計画を公募しておりました。

今回の公募においては、当社はPG試験における豊富なノウハウやマーケティング能力、さらに実績が高く評価されたことにより、PG試験に係わる「検体保管サービス事業」の共同事業者として認定されました。

当社は、この検体保管サービスの開始により、保管されたサンプルを用いた実験プロトコールのデザインから始まり、検体管理、データ解析に至るまで包括的なPG試験サービスを、保管したサンプルを利用する顧客に対して提供することが可能となります。

当社では、今回のサービスにおいて、これまで培った高度なノウハウや技術を生かし、全て匿名化されたヒトのDNA検体と血液検体を保管対象検体として、生命倫理と安全管理について関係法令を遵守した検体の取り扱いを行って参ります。

本件での現時点における平成17年12月期（平成17年1月1日～平成17年12月31日）の当社連結業績見通しに与える影響は軽微となる見込みであるため、業績予想に変更はありません。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社 メディビック 事業推進本部

TEL : 03-5510-2313

担当 : 喜多見

ご参考

財団法人 先端医療振興財団 臨床研究情報センター (TRI)

- ◇ 所在地 : 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目5番地4
- ◇ 事業内容 : 国内のライフサイエンス分野における基礎研究から臨床応用の橋渡し研究（トランスレーショナルリサーチ）を推進するための総合的な臨床研究情報発信拠点
- ◇ URL : <http://www.tri-kobe.org>
- ◇ TEL : 078-306-3666

以上